

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	13
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H26	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		8	新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる	
			2	飯田市への人の流れをつくる	
	分野別計画		飯田市空家等対策計画		
法令・例規等		空家等対策の推進に関する特別措置法			
		飯田市空家等の適正な管理及び活用に関する条例			
事業目的	対象	空家家			
	意図	空家家について適正な管理を促進し、周囲に悪影響を与えるものは除却等を助言指導し、活用可能なものは移住定住策と連携して活用促進を図ります。空家化予防に努めます。			

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)					
	<ul style="list-style-type: none"> 空家等審議会を開催し、飯田市空家等対策計画を進めました。 危険な空家家に対して助言・指導を行い、特定空家等については解体補助を活用して3件の自主解体を促しました。 空家家バンク制度により、18戸の売買や賃貸が成約し、活用が図られました。 移住定住のための空家家の活用に取り組む地域と連携し、空家家バンクによる流通を促進しました。 広報いいたにより、空家家の適正管理と空家家化予防を呼びかけました。 	空家家バンク相談業務・登録事前調査委託				110					
空家家対策支援補助					26						
空家家活用等事業補助					5,186						
特定空家解体補助金					1,140						
委員報酬・謝礼・対策経費					354						
会計年度任用職員					2,177						
その他の経費					0						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	空家家バンク登録件数	件	30	15	30	15	30	22	30	25	
	空家家バンク成約件数	件	10	10	10	8	10	12	20	18	
	危険空家家等所有者への指導、助言件数	件	30	35	30	32	30	75	30	193	
	空家家の詳細調査件数	件	400	481	300	423	300	150	110	115	
2年度決算(千円)	予算額	16,394	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	8,993									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	8,993										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	10	9	14,217	6,816	空家家対策事業費
2	1	2	1	5	1	3	2,177	2,177	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 空家家は増え続けており、課題のある空家家も増えて対応に苦慮する状況となっています。 特定空家の取組で一定の成果はありましたが、まだ困難な特定空家が残されています。 空家家バンクに多くの利用登録がありましたが、物件数が少なく希望に応えられない状況です。 地域で移住定住のために活用できる空家家の掘り起こしが始まりましたが、成果につながるのはこれからの状況です。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 課題のある空家家の発生を防ぐため、地域と協働した広報活動等が有効です。また、特定空家の課題解決には、粘り強い取組が必要です。 活用できる空家家の掘り起こしには、地域と連携した取組が有効です。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 危険な空家家の所有者には、助言・指導を行って改善を求め、特定空家の所有者には、集中的な助言・指導と特定空家解体補助の活用により除却を進めます。 移住定住に向けた空家家の活用に取り組む地域の活動を支援し、効果的な空家家の活用を促進します。 							